

9月21日(水)～30日(金)

秋の全国交通安全運動

～人も車も自転車も

安心・安全 埼玉県

運動の重点目標

①子どもと高齢者の交通事故防止
 家庭では、「もしかして」とまるみる・まつ・たしかめる」を合言葉に、子どもに交通ルールやマナーを守る態度を身につけさせましょう。

高齢者の皆さんは、自己の運動能力や身体機能の変化を認識し、ゆとりを持って行動しましょう。道路を横断するときや、交差点を通行するときは「相手が止まるだろう」などと優先意識を持たず、自分の目でしっかり安全を確認しましょう。

ドライバールの皆さんは、子どもや高齢者に対する思いやりのある運転を心がけましょう。

②夕暮れ時と夜間の歩行中の交通事故防止および飲酒運転の根絶
 歩行者の皆さんは、明るく目立つ色の服を着て、反射材を活用しましょう。歩きながらスマートフォンを操作することは絶対にやめましょう。

ドライバールの皆さんは、夕暮れ時は早めにライトを点灯し、スピードを抑えて運転しましょう。飲酒運転は悪質な犯罪です。飲

酒運転は「しない・させない・ゆるさない」を徹底し、秩父市から飲酒運転を無くしましょう。

③自転車の交通ルール遵守の徹底
 自転車は車両との認識を持ち、原則車道の左側を通行しましょう。自転車に乗る時は、自転車損害保険等に加え、幼児、児童には必ず乗車用ヘルメットを着用させ、大人も積極的に着用しましょう。

④横断歩道における歩行者優先の徹底
 ドライバールの皆さんは、常に歩行者への思いやりの意識を持ち、横断歩道における歩行者の優先を徹底しましょう。

☎市民生活課 26-1133



高齢者叙勲

高齢者叙勲（春秋叙勲を受章されていないう方で満88歳を迎える方）をご紹介します。

瑞宝双光章

井上 正雄氏（小柱）

秩父郡市叙勲者連合会事務局
 （秘書広報課） ☎22-2201

市長コラム



秩父市長 北堀 篤

防災への備え、もう一度確認を

近年、自然災害の激甚化が顕著です。今年の8月にも線状降水帯を伴う大雨が、新潟・山形・福島県を中心に大きな被害をもたらしました。お亡くなりになられた方にお悔やみ申し上げますとともに、被災された方には心よりお見舞い申し上げます。

本市においても、令和元年の台風19号の影響により、別所浄水場西側で土砂崩落が発生しました。これにより、久那地区およびミューズパークへ送水している管が破断したため、久那地区全域、別所、寺尾、田村地区の一部が断水となりました。また、国道299号の坂氷交差点から上野町交差点までが、土砂災害のため通行止めとなりました。

市では、今後発生が予想される台風等の自然災害時に備え、防災に関する情報や土砂災害警戒区域、水害リスク情報や避難所等を示したハザードマップを今年度更新し、全戸に配布いたします。

自宅周辺の状況や避難所までの避難経路をご確認いただくとともに、自宅での安全が確保されている場合は、自宅の安全な場所へ避難する在宅避難にご協力ください。

また、株式会社バカンのリアルタイム空き情報配信プラットフォーム「VACAN（バカン）」を活用し、お手持ちのスマートフォンなどから避難所の開設・混雑状況が確認できます。混雑状況の表示は、「空いています」「やや混雑」「混雑」「満員」の4段階で表示されます。

本市といたしましても、あらゆる災害に対応できる危機管理体制を構築するとともに、日頃から訓練を怠ることなく防災に備え、誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりにはしっかりと取り組んでまいります。



秩父市ハザードマップ



避難所の開設・混雑情報配信サービス「VACAN」